

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 14 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 新村・西山・笠井・荒井・田中・岡村・宮尾
海沼・山崎・米山・廣川・宮下・中村・柳島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	7人	人	12人

前回の改善計画
・利用初期1ヶ月間に利用や訪問での様子を2週間目と4週間目でモニタリングを行い、状態変化や本人の声を聞きその後の利用に繋げる。(個人プランに入れ家族に向けた内容は連絡ノートに記入し読んでもらう)。
前回の改善計画に対する取組み結果
・連絡ノートへの記入は出来ている ・月1度のモニタリングは行っているが2週目は行っていない。 ・家族と話せる機会があまり作れていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	7	5		13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		7	3		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	8	4		13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	5	7		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・前日の1人1人の状態を知る為にケース記録や申し送りノートを当日の朝に確認し、その日にあった状態については職員間で情報の共有が出来ている。 ・ご利用者様本人、または家族より希望があった時は希望に近いサービスが提供出来ている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・2週間のモニタリングが出来ていない。 ・本人、家族の考え方、困っている事、自宅での様子等情報が少ない人もおり、本人が必要としている事が把握できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・担当職員やケアマネージャーが本人と面談を行い、現在の気持ちや利用方法についての意向を確認し、本人の気持ちに近づける様にし、また他職員とも情報を共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 14 日 (18 : 00～20 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 新村・西山・笠井・荒井・田中・岡村・宮尾
海沼・山崎・米山・廣川・宮下・中村・柳島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	4人	3人	12人

前回の改善計画
・よりそいシートは本人を知る手段の一つとし担当職員を中心に“以前の暮らし”の情報を関わりながら作成していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・寄り添いシートの完成は数人にとどまった。
・寄り添いシート自体の理解が足りず、作成が難しかった
・利用者ごとに外食、外出の希望を聞き、個々に対応する事ができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		1	10	2	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	6	2	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		1	10	2	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		4	6	3	13

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・各担当で寄り添いシートの作成を開始している
・寄り添いシートの作成をしていく中で、その方の詳しい情報を知ることができる

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人、家族と関わる時間が少なく、信頼関係についても不足に感じるため、情報の聞き取りが充分にできない
・寄り添いシートについての理解が不十分である
・本人の「～したい」より介護者、事業所の意見が優先されていると感じる

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・寄り添いシートについて理解を深めるために職員間で勉強会を開く
・利用者、家族との信頼関係を深められるように方法を考えていく
・作成した寄り添いシートを職員間で共有し、ケアプランやサービスに反映させていく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月14日(18:00~20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 新村・西山・笠井・荒井・田中・岡村・宮尾
海沼・山崎・米山・廣川・宮下・中村・柳島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	2人	人	12人

前回の改善計画	・連絡ノートへ記入あること口頭で伝える。 (家族と事業者との利用の内容に認識の違いがある為自立支援を行っていることを記入する)
前回の改善計画に対する取組み結果	・連絡ノートへの記入はできているが、家人がノートを見ているか不明な事がありお互いに情報が不十分である。 ・家人ができないと思っていた事がこちらではできていると知り、喜ばれていることがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?			11	2	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	8			13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	2	10		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	9	1		13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	10	2		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 日中の様子などは送迎時にノートに記入すると共に口頭で家人に伝えている。また、連絡ノートを見てもらえない家人には電話にて伝えたり、ケアマネジャーが訪問時に伝えている。家人に伝え忘れや記入もれがないようにリーダー専用のホワイトボードを活用し情報を共有している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 家人からの連絡ノートへの記入がない為、連絡ノートを見てもらっているのか分からない。そして家人も利用者の状況を把握しているのかも分からない。その為、施設側も自宅での様子が分からない部分がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 連絡ノートへの記入、口頭での連絡は継続して行ってい、家人に会えないなど情報が不足している時は、ケアマネジャーが訪問した際に情報を伝えてもらう。ケアマネに頼らず介護士からも電話をしたりし伝えること、その都度情報を伝えていく事が重要。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 14 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 新村・西山・笠井・荒井・田中・岡村・宮尾
海沼・山崎・米山・廣川・宮下・中村・柳島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	5人	人	12人

前回の改善計画

- ・家族と話す機会を増やし個人に必要な地域資源を見つけ本人の不足の情報を収集し記録に残す。
- ・いきいきだよりを年3回は発行し、いきいきの情報を発信していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・柴やすらぎ便りは継続して発行している。
- ・介護士の地域資源の理解不足や家人より情報をあまり聞くことができない事もあり、なかなか記録に残す事が難しい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	1	11		13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	5	3	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		1	10	2	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	8	4	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・「いきいき便り」から「柴やすらぎ便り」に変更になり、施設全体として発行できている。すでに1回発行しており今後2回発行予定。
- ・送迎時や連絡ノートを使い家族より情報を収集し記録を残すようにしている。また、担当者会議に介護士も参加し、家族と話す機会を作っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

送迎時に家人不在のお宅や連絡ノートを見ていない家族がある為、情報を得ることが難しい。また、独居や家族との関わりが少ない利用者様からの情報収集が難しい。その為、必要な地域資源を見つけるには至っておらず本人に必要な地域資源がわからない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

送迎時家人より行事の情報を聞いたり、オレンジカフェなどで民生委員や地域の方より情報収集をするなどして、地域の行事に参加出来るようにしていく。また、よりそいシートを活用し、外出支援を行いながら本人のなじみの店などを見つけていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 14 日 (18 : 00～20 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 新村・西山・笠井・荒井・田中・岡村・宮尾
海沼・山崎・米山・廣川・宮下・中村・柳島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	1人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 関わった人、気が付いた人はバイタルチェック表に要点を書き、小さな事でも記録に残すように癖をつけ、全職員の目に触れるようにする事で記録・連絡ノートへの記入に繋げる。 小さな変化でも記録に残すようにして、経過観察を意識づける。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 関わった人が記録する。体の変化等では写真に残し経過観察が出来るようにしている。 小さな変化でも記録に残している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	5	5	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	7	3	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	10	1	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	8	2	0	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 知り得た情報をバイタルチェック表、ケース記録に残す。そのケース記録に基づきミーティング行い、内容を連絡ノートに残し経過、変化について全職員で情報共有を図っている。 業務中に体の異変、傷、内出血を発見した場合は医務との連携を図る。その手段として専用の記録を残すようにした。 利用者様、御家族の希望に沿ったサービス、支援が出来ている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 細かい情報までは残せていない所がある。関わった職員、経過、報告については記録に残せていない事があった。 日勤リーダーがミーティングで初めて知る事があり、どんな事でも情報を伝えるという意識が完全では無い。 ケアマネジャーの情報が共有出来ていない。情報が止まっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりや、寄り添いシートの内容から新しい支援を探り、サービスの充実を図っていく。 通い、訪問、泊まり等、利用者様、家族が求めるサービスに柔軟に対応し支援に繋げていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 14 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 新村・西山・笠井・荒井・田中・岡村・宮尾
海沼・山崎・米山・廣川・宮下・中村・柳島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	9人	2人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・会議に参加した職員は会議の内容を可能な限り報告をする。申し送りノートやホワイトボードを活用し情報提供を行う。 ・いきいきで定期的に“いきいきだより”を年3回発行し行事年間計画をのせ利用者と家族に知ってもらう
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・“いきいきだより”ではなく、広報紙として家族に知ってもらう様にしている。 ・連絡ノートを活用し情報の共有が出来ている。 ホワイトボードを使用し共有する事が出来る。 ・各会議、委員会の内容が共有出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	2	3	5	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	1	8	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	3	4	4	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3	6	2	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ間での情報、会議内容等は連絡ノートやホワイトボードにて共有し確認する事が出来ている。 ・地域活動では、“柴やすらぎだより”の発行、オレンジカフェに参加する。 ・地域交流、また保育園、小学校等の子供達との交流、情報発信が出来ている。 ・ユニットとの連携（集団リハレクや研修）等の新しい取り組みが出来ている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートに書いてある情報の見落とし、記入漏れがあった。またホワイトボードをしっかりと活用出来ていないため、共有出来ていない所がある。 ・地域活動への参加もまだ充分ではなく、行事、イベントが無ければ訪れてもらえずにいる。 ・2カ月に1度の職員会議では、参加していない職員があり、せっかくの意見交換が出来ないでいる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・集団リハレク、研修等で取り組み始めた。併設施設、柴やすらぎの園との連携項目を更に増やす。 ・オレンジカフェへの関わりを通じ、地域包括支援センター等の関係機関との連携を強化する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 14 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

7. 運営

メンバー 新村・西山・笠井・荒井・田中・岡村・宮尾
海沼・山崎・米山・廣川・宮下・中村・柳島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	4人	人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">アンケートの集計に対して分析及び改善検討を行い、職員全員で把握し家族への報告を行う。家族・利用者・地域の苦情及び要望の把握を共有するためにホワイトボードの活用を見直す。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">アンケートについては改善検討を行い、家族への報告を行ったが職員全員での共有に課題が残った。利用者、家族からの要望は記入され共有されることがあるが徹底されておらず、ホワイトボードそのものの見直しはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		7	4	2	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9	3		13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	4	4	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	2	5	5	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">会議あるいはミーティングを通して、職員としての意見は言うことができている。利用者、家族からの意見や苦情に対しては職員全員で話し合い、迅速に対応できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">職員として意見を出す、その後の結果が不明である。特に苦情に対して、ホワイトボードの活用ができていない。地域からの意見や苦情が把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">利用者、家族からの意見や苦情があったときはホワイトボードに記入し職員間で情報共有をする。来年度アンケートを実施し利用者、家族からの意見を運営に反映させていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 14 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 新村・西山・笠井・荒井・田中・岡村・宮尾
海沼・山崎・米山・廣川・宮下・中村・柳島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	2人	人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">参加しやすい研修にするため場所や開催時間を考慮する。ヒヤリハットの対応策についてはミーティングに参加出来ない職員もいつでも閲覧出来る場所に保管し目を通したら押印する事で意識付けを行う。年間の研修計画を作成し、誰もが出席出来るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">研修時間は特養と相談し考慮できるものはしてもらったが参加する職員が限られていた。ヒヤリハットはいつでも閲覧できるところに保管したが押印が徹底されていなかった。年間の研修計画を作成し職員全員に配布、事務所ホワイトボードにも掲示した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	7	3		13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	6	4	13
③	地域連絡会に参加していますか		1		12	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		9	2	2	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">職場内の研修や会議には参加できている。ヒヤリハットはいつでも閲覧できるように申し送りノートに保管され、押印もできている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">職場外の研修や時間外の研修に参加できていない。ヒヤリハットの対応策が活かされていないことがある。目を通して押印ができていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">職場外の研修についての情報提供や時間外の研修は引き続き特養と連携をとり参加しやすいものにしていく。危険を感じたことや問題となりそうなこと等、未然に防げたことでもヒヤリハットに残し対応策を考えていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 14 日 (18 : 00 ~ 20 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 新村・西山・笠井・荒井・田中・岡村・宮尾
海沼・山崎・米山・廣川・宮下・中村・柳島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・プライバシーに関わる打ち合わせは、必ず事務所でする事を徹底する。・トイレの声掛けは個々に行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・朝・夕のミーティングの中でプライバシーに関わる話が出てしまっていることがある・トイレの声掛けは出来ている職員、出来ていない職員がいて統一できていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	2			12
②	虐待は行われていない	9	2			11
③	プライバシーが守られている	4	9			13
④	必要な方に成年後見制度を活用している			1	6	7
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3	9	1		13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・入浴やトイレ誘導時など配慮出来ている、プライバシーを守れている・拘束、虐待はしていない・トイレの声掛けは個々にできている・個人情報を漏らしていない	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・個人情報、プライバシーに関わる話を事務所ではなく、リビングで話している・朝・夕のミーティング中、見守りの利用者さんがいるため、リビングで行っている・トイレの声掛けが個々に出来ず、同時に全員に声掛けしてしまう・トイレの電気が消えているとノックしないで開けてしまう	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・プライバシーに関する事は必ず事務所の中で話すように徹底する・ミーティング中、個人情報などはなるべく小さい声で伝えるようにする・トイレの声掛けは個々に行い、トイレの戸を開ける時はノックをしてから開けるようにする	